

年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	(集排)中山地区施設管理事業	会計名称	農業集落排水特別会計		担当課	下水道課		
		予算科目	1 款 1 項 1 目	事業番号	9005	所属長名	角田栄治	
事業評価の有無	☐ 評価対象事業 ☒ 評価対象外事業（事業の概要・結果のみ）				担当責任者名	小寺卓也		
法令根拠等	浄化槽法、水質汚濁防止法、伊予市農業集落排水処理施設の設置及び管理等に関する条例				実 施 期 間	【開始】	平成 17 年度	
総合計画での位置付け	快適空間都市の創造					【終了】	平成	年度(予定)
	潤いのある水環境づくり							■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	子どもからお年寄りまでが快適に生活できる環境を構築							
事業の対象	中山地区農業集落排水処理施設等の管理運営			事業の目的	1. 適切な維持管理運営により、施設の機能維持と延命化を図る。 2. 水処理及び汚泥処理を適切に行うとともに放流水質の安定化を図り、併せて農業用水及び公共用水域の水質保全を図る。			
事業の内容（整備内容）	佐礼谷地区及び犬寄地区農業集落排水処理施設並びに源氏地区簡易排水施設の維持管理			評価事業としないこととした理由	小規模の浄化槽であるため、包括的民間委託の導入及び施設統合が困難であり、今後施設管理を同様に継続する必要があるため。			

事業活動の内容・成果 (D0)

事業費及び財源内訳（千円）							事業活動の実績（活動指標）						
項目		前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	28 年度実績	29 年度予定	9月末の実績	29 年度実績
直接事業費		12,827	12,047	0	0	0	11,094	施設の維持管理運営	千円	14849	14069	4856	13098
財源内訳	国庫支出金		0	0	0	0	0						
	県支出金		0	0	0	0	0						
	地方債		0	0	0	0	0						
	その他		0	0	0	0	0						
一般財源		12,827	12,047	0	0	0	11,094	汚水処理量	m3	23225	23000	12523	24160
職員の人工（にんく）数		0.25	0.25				0.25						
1人工当たりの人件費単価		8,086	8,017				8,017						
※ 直接事業費＋人件費		14,849	14,051				13,098	流入水の点検確認	回	12	12	6	12
主な実施主体		直接実施、業務委託		実施形態（補助金・指定管理料・委託料等の記載欄）		施設管理費（委託料5,616千円）							
向こう5年間の直接事業費の推移 （千円）						30 年度	31 年度	32 年度	33 年度	34 年度	5年間の合計		
						14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	70,000		

事務事業評価 (CHECK)

自己判定 (担当責任者)	事業の成果	流入水質の変動に対し、施設の運転方法を検討し、処理水質を安定させることができた。		
一次判定	事業の方向性	☒ 事業継続と判断する。 ☐ 事業縮小と判断する ☐ 事業廃止と判断する	判断の理由	施設がある限り、継続と判断する。

二次判定	☒	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	☐	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	☐	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容
--------------------	----------------------

今後の方向性（ACTION）

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	☐	さらに重点化する。	
	☒	現状のまま継続する。	
	☐	右記の点を見直しの上、継続する。	
	☐	事業の縮小を行う。	
	☐	事業の休止、廃止を行う。	